

R7 学校評価 保護者アンケート 自由記述 (対策付き)

R8. 2月

山形県立山形聾学校

- いつもありがとうございます。今後ともご指導よろしく願いいたします。(複数有)
- いつも大変ありがとうございます。校長先生をはじめ、担任の先生にも、子供に対しても親に対しても寄り添った話し合いをいつもしてくださり、感謝しています。子供が元気に楽しく登校できているのも、先生方の丁寧な御指導があるからだと思っております。
- 先生方には、いつも丁寧にご対応いただき、本当に感謝しております。息子も学校に行くことをとても楽しく思っているようです。様々な経験ができ、ありがたいです。今後よろしく願いします。
- 授業参観ありがとうございました。先生方の授業への工夫や思考錯誤に至る処に感じる学びの時間だと思えました。子ども達の主体性については、生徒数の少なさで難しい処かと思いますが、当人達のことばや考えをひろいあげて下さっているのを山聾祭などから、かいま見ることが出来るので、今後とも専門教育をよろしく願いします。自立活動での福祉面に関する授業では(聴覚に関するあれこれ。役所の手続きなど)、通常の地域校では教えてもらえないものなので、ぜひその点は小学部の頃から親に向けても「こうした授業がある」と広く知らせてほしいなと思えました。

→聴覚障がい教育に関する専門性について温かい言葉をいただきありがとうございます。少人数だからこそできることや学年や学部を超えた取り組みなどを今後も工夫しながら取り組んで参りたいと思います。また、自立活動の学習や進路に関わる学習についてご意見ありがとうございます。自立活動では、自己理解や他者理解も含め、生活における諸課題について計画的に学ぶことに取り組んでおります。小学部の頃から、自分自身を取り巻く福祉や今後の進路について考えることは大変重要であると職員間で再確認していきます。今後も、学級学部だよりや進路だより等を通して保護者の皆様にもお知らせしていくように努めて参ります。

- 部活動は練習不足を痛感するところがある。大会等に向けてもう少し計画的な練習にできるとよいと思う。

→部活動についてご意見をいただき、ありがとうございます。本校でも大会の前には部活動を基本計画よりも時間を増やして対応しておりますが、山形市や山形県の体育連盟の取り組みに準じて活動しており、原則、週2日以上休止日を設定することに倣って計画を立てております。また、土日は地域等での活動の移行などの施策が現在進められており、本校においても、部活動の任意参加の継続並びに生徒数の減少などの課題や教職員の働き方改革と併せて検討して参りたいと思います。

- 学校からの出欠票やアンケートのメ切日がありますが必ず配布された一週間後に「まだ提出されていないので早く出して下さい」と言われます。学校から配布されて一週間が出欠やアンケートを提出できるとは限らないので、毎回困ります。特に今年度はそのような事を言われるのが多いです。

→学校からの配付物に関してご意見をいただきありがとうございます。本校は寄舎生もいることから、学校全体の配付については、週末の金曜日に行い、出欠のある場合は、二週間後の週明けにすることを基本にしています。しかし、外部からのチケット申し込みに関しては、学校に案内が届いたときにはすでにメ切日までが二週間より短い場合が

今年度も複数回あり、その際には数日での回答をお願いすることとなりました。なお、外部機関には、本校の事情を説明しもう少し早い時点で学校に案内を頂けるようお願いしたところです。また、アンケート等の案内が複数重なった際には、担任を通してお声掛けさせていただいたこともありました。保護者の皆様には、お忙しい中で様々な配布物に対応していただきまして、感謝申し上げます。引き続きご理解のほどよろしくお願いいたします。

- いつも楽しく活動しているのを感じることができています。ありがとうございます。
- 担任の先生はもちろんですが、いろいろな先生方が声をかけていただき、話を聞いて下さりありがたく思います。

※その他、職員に関する日々の対応への労いの言葉をいただき、ありがとうございました。引き続きよろしくお願い致します。